



お知らせ

平成22年度に採用する職員を募集します。

【試験の区分】

▽土木技術職 若干名
昭和50年4月2日～平成4年4月1日生まれの方

▽保育士 若干名
昭和55年4月2日～平成2年4月1日生まれで、保育士の資格を有する方、また平成22年3月31日までに取得見込の方

▽消防士 若干名
昭和59年4月2日～平成4年4月1日生まれの方で、採用後に香美市内に居住でき、次の条件を満たす方。

①両眼とも1.0以上（裸眼視力0.3以上）

香美市役所
職員採用試験

募集

お知らせ

②色彩識別能力・聴力・言語および精神機能が正常で身体強健な方

【受付期間】
9月1日(火)～9月11日(金)
※郵送の場合も9月11日必着のこと

【申込書配布場所】
香美市役所総務課・各支所
※香美市ホームページからもダウンロードできます

■第1次試験

【試験日】10月18日(日)

【場所】
▽土木技術職・保育士
JA土佐香美土佐山田支所
▽消防士
香美市基幹集落センター

【問い合わせ・申込先】
総務課 ☎53-3112

市営住宅入居者募集

【公営住宅】

中央2号団地（山田）	1戸（3DK）
五百蔵団地（香北）	1戸（3DK）
上町団地北棟（香北）	1戸（3DK）
セトル成矢（物部）	1戸（3LDK）
栃ヶ丘団地（物部）	2戸（2LDK）

【特定公共賃貸住宅】

菰生野東（香北）	1戸（3DK）
上町団地南棟（香北）	1戸（3DK）
セトル成矢（物部）	1戸（1DK）
	1戸（2DK）

【応募資格】

- ・同居しようとする親族があること
- ・市税等の滞納のない方
- ・持ち家のない方
- ・その他資格要件があります

【受付期間】

8月17日（月）～21日（金）
※申込書は8月10日（月）からお渡しします。申込後、入居者選考委員会委員の審議により決定されます。

【家賃】

- ・「公営住宅」の家賃は、家族の人数および所得等により変わります。
- ・「特定公共賃貸住宅」の家賃は、所得等に関わらず定額です。

・菰生野東	40,000円
・上町団地南棟	40,000円
・セトル成矢	1DK 16,000円 2DK 23,000円

【問い合わせ先】

財政課住宅係 ☎53-3113
香北支所 ☎59-2311
物部支所 ☎58-3111

香南香美 老人ホーム組合 採用試験



【必要書類】
願書・履歴書・資格を証明できるもの

■1次試験

【日時】
10月18日(日)9時～

【場所】
特別養護老人ホーム三宝荘
（香南市野市町母代寺）

【問い合わせ・申込先】
特別養護老人ホーム三宝荘
庶務課 ☎56-0181

平成21年度警察官
採用試験

【対象】昭和54年4月2日から平成4年4月1日まで生まれの方（学校教育法による4年制の大学等を卒業した方および平成22年3月までに卒業見込みの方を除く）

【受付期間】
8月14日(金)～9月1日(火)（土・日曜日を除く）

【申込書は県警察本部または県下警察署で配布しています。】

【1次試験】
10月18日(日)9時～

【場所】
・高知小津高校
・宿毛高校

【問い合わせ先】
県警察本部警務課人事係
☎0120-0321376
香美警察署 ☎52-0110



社会を明るくする運動 決起集会！

7月の『第59回社会を明るくする運動強調月間』にあわせて、7月1日に土佐山田町の八王子宮境内で同運動推進委員会主催による決起集会が開かれ、市内の各種団体や企業などから約190人が参加しました。同運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。集会終了後には、県警音楽隊を先頭にパレードや、広報車の巡回などが行われ、運動への理解を呼びかけました。



大宮小児童 田植えに挑戦！

香美市スポーツ少年団に顕著な功績のあった個人に贈られる功労賞に、篠崎俊雄さんと五百蔵隆さんが選ばれ、6月5日、平成21年度香美市スポーツ少年団連絡協議会総会で、表彰状が贈られました。

篠崎俊雄さん（物部町）

大柘明親館（現 物部スポーツ少年団剣道部大柘明親館）の館長として、長年指導に当たり、スポーツ少年団活動の充実を目指すとともに青少年の健全育成に尽力されています。

五百蔵隆さん（香北町）

香北ジュニアバレーボールクラブ（現 香美スポーツ少年団香北バレーボールクラブ）発足に貢献され、代表者として指導に当たり、クラブを幾度も全国大会出場へ導きました。またアンパンマンカップ実行委員長として、スポーツ少年団の発展に寄与されています。



繁藤小中学校 千羽鶴奉納

黙とうを行う繁藤小中学校の生徒

61人の尊い命を奪った繁藤災害から38年を迎え、7月5日に『繁藤山崩れ殉職・殉難者追悼慰霊祭』が、土佐山田町角茂谷の哀悼の広場で執り行われました。

慰霊祭に先立ち、繁藤小中学校の児童生徒らが自分たちで折った千羽鶴を捧げ、黙とうを行いました。

慰霊祭には、遺族や消防、地元関係者ら約130人が参列し、犠牲者のめい福を祈りました。遺族会長で祭主の西岡統一さんは参列者を前に、「長い歳月がたち、あの痛ましい繁藤災害の痕跡を現場を見つけることはできないが、遺族にとっては痛恨の極みで、終生忘れることができない」と思いを語られました。

6月15日、大宮小学校の5年生32名が田植えに挑戦しました。

この行事は、米の栽培を通して、農業の役割や食生活の重要性を知ってもらおうと毎年行われています。

農家の方から田植えの説明を受けたあと、児童たちは田に入り、一列に並んで『もち米』の苗を植えました。はじめは慎重に足を運んでいた児童も、慣れてくると友達同志で、はしゃぎながら植える場面も見られました。

今後、子どもたちは、稲の成長を観察しながら、秋には楽しい収穫が待っています。

スポーツ少年団功労賞



篠崎さん

五百蔵さん

スポーツ
ニユース！

